

# まちづくり協議会



## コミュニティセンター

あなたのまちの「地域づくり」を紹介します！

①納涼祭(今井) ②ふれあいコミセンまつり・餅つき体験(笠原) ③コミセンまつり(浅羽北)



市では、地域住民が主体となつた特色ある地域づくり活動の促進に向けて、コミュニティセンター（以下、コミセン）を拠点とした地域づくりを推進しています。

公民館がコミセンになつた平成30年度、コミセン単位で「まちづくり協議会」が設立され、地域の課題やまちづくりの目標の共有化が図られました。まちづくり協議会で行われている特色ある事業や企画を紹介します。

TEL 044-3107  
協働まちづくり課コミュニティ推進室

### 住民主体の特色ある 地域づくり活動

地域の課題を自分たちで解決するため、各地区のまちづくり協議会が中心となって、住民が互いに協力し合い、より良い地域づくりに向けた様々な取組を行つています。

市では、各まちづくり協議会が地域の実情に合つたきめ細やかな活動ができるよう、交付金制度を設けて、これを支援しています。

魅力的な地域づくりには、住民一人ひとりの参加が欠かせません。住んで良かったと実感できるまちを目指して、あなたもぜひ、コミセンの活動やまちづくり協議会の取組にご参加ください。

### 令和元年度 特色ある地域づくり交付金活用事業

#### 袋井東地区

歴史 久努の松並木愛護会、  
計画 袋井東地区まちづくりを語る会、  
共施設検討プロジェクト《まちづくりみらいプロジェクト》

（みんなが参加!! 笠原のまちづくり）

#### 高南地区

環境 高南草刈りボランティア活動

（みんなが参  
加!! 笠原のまちづくり）

#### 袋井西地区

学習 袋井西地区まちづくり講演会、  
計画 これから  
袋井西地区まちづくりの検討

#### 高南地区

環境 高南草刈りボランティア活動

#### 浅羽北地区

交流 盆踊りから地域がつながる、次世代へつなげる地域づくり、  
学習 浅羽北地区「防災マニュアル」の全世帯配布、  
研修会「まちづくり研修会」

#### 袋井南地区

歴史 文化的  
発展（地域の魅力発見・伝統文化継承活動）、  
計画 未来を考える会

#### 浅羽東・浅羽西・幸浦（浅羽南）

交流 公園を活用したコミュニケーションの活性化、ふるさと三川の魅力向上を目指して、交流訪れたくなる住んでみたくなる住み続けたくなる魅力ある三川（地域）を目指して

歴史 文化的  
発展（地域の魅力発見・伝統文化継承活動）、  
計画 未来を考える会



未来を考える会での会合の様子

織の立ち上げ

学習 浅羽北・笠原地区生活支援組



草刈り活動を行う地域の皆さん

14館全てのコミセンが  
LINE公式アカウント  
を開設しました

LINEを使った情報配信につ  
いて、新たに5つの地区（袋井南・  
豊沢・高南・浅羽西・幸浦（浅羽南）  
のアカウントが新設され、全ての  
コミセンで配信環境が整いました。

笠原地区 防災  
笠原安心・安全防災  
講座「みんなで学ぶ防災食」、  
笠原地区住民アンケート調査事業

広報ふくろい 2020 令和2年8月 2

**日常の困りごとを  
地域の力で解決**



「浅羽・笠原まちづくり協議会生活支援ネットワーク」が始動しました

浅羽東・浅羽西・幸浦(浅羽南)・  
浅羽北・笠原の5地区のまちづくり  
協議会では、日常のちょっとした困  
りごとを地区住民の助け合いで解決  
する生活支援活動を7月からスター  
トさせました。

6月14日に開催された発会式で、出席者に向け紹介される「浅羽・笠原まちづくり協議会生活支援ネットワーク」の役員や相談員の皆さん

### 一時的な困りごとの解決で終わらず、 支援を必要とするその背景を分析して 地域社会のあり方の改善につなげたい

生活支援ネットワークが対応できる内容は、掃除やごみ出し、外出支援など、日常生活のほんの小さな困りごとです。申し込みを受けた際は、地域の相談員と民生委員が利用希望者のもとを訪ね、なぜ困っているのか、どのような解決策が適切かなど、話を詳しく伺います。なぜなら、その困りごとが生じる背景をしっかりと知ることで、問題の本質を解決したいからです。

今は個人単位の小さな困りごとであっても、それは今後、地域全体に広がる大きな課題の一つであるかもしれません。その人に合った解決策を提案していく中で、住みよい地域の将来につなげていきたいです。

浅羽・笠原まちづくり協議会  
生活支援ネットワーク

永田 進 会長



住居の掃除や庭の草取り、衣類の洗濯、ごみ出しなどの家事支援や、通院・金融機関への付き添いなどの外出支援を希望する住民が、事前に登録を行い、利用券を購入して相談員やコミセンに申し込むことで支援員から受けられる仕組みです。住民同士の支え合いにより、「支援する側」と「してもうう側」の双方が「やりがい」や「つながり」を感じることがができるこの活動は、住み慣れた地域で自分らしい生活を続けていく地域包括ケア」の実現に向けた取組の1つであるともいえます。

複数のまちづくり協議会が連携した市内初の先進的な生活支援活動として、今後の発展が期待されています。

**相談員** 利用希望者の状況調査を行  
い、支援申込を支援員につなぐ  
**支援員** 支援申込者への支援を行つ  
(相談員・支援員は地区住民から公募)  
**利用料金** 利用時間や利用内容によ  
り定められた金額(30分250円や  
ごみ出し1回100円など)  
※事前に利用登録や利用券の購入が  
必要です。

**問合せ・申し込み** 生活支援ネット  
ワーク事務局(浅羽支所内)  
TEL:090-7676-9046

地域版ホームページ  
で情報を発信中!  
各コミセンやまちづくり協議会の  
活動内容を分かりやすく発信する  
ため、「コミセン(まちづくり協議  
会)に特化した地域版のホームページ  
を開設しています。

登録してね

各コミセンのLINEアカウント  
一覧ページ



【地域版ホームページ】  
<https://fukuroi-comicen.jp/>

地域の情報やイベント案内など、役立つ情報を届けていますので、ぜひ登録ください。